



生産性向上支援訓練利用者の声



株式会社多田紙工 様

利用コース：

『業務効率向上のための時間管理』

『品質管理基本』

『生産性向上のための課題とラインバランス』



株式会社多田紙工本社ビル

支援の流れ：

●課題・要望等

印刷物の加工全般を行う会社として、1971年創業以来の会社精神として<雑草の精神><自己の改革><創意工夫>を信条とし、印刷物の最終加工者としての自覚と誇りを持ち、お客様に信頼される製品づくりを目指している。個人作業が多い中で能動的に作業効率を上げ、品質管理の重要性を認識し、会社全体の「売上」「利益」を伸ばすためにそれぞれが何をすべきかを自覚できるように、そして自社の商品にプライドを持てるように、生産性向上支援訓練を受けたいと希望。

- ・従業員個人個人の意欲向上を図りたい。
- ・自社の商品（仕事）にプライドを持たせたい。
- ・自主的に会社全体の「売上」「利益」向上に何をすべきかを感じ取ってほしい。

●提案内容

従業員の意識改革、生産性向上の必要性を考え、全階層を対象に生産管理の分野から「生産性向上のための課題とラインバランス」、品質保証・管理の分野から「品質管理基本」、組織マネジメントの分野から「業務効率向上のための時間管理」の訓練コースを提案。

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

個々がコツコツ作業を進めることが多い中、従業員の意識の低下が見られるようになってきて、作業効率を下げてきていることが問題となっていました。何とか自主性を持って、業務の改善や会社全体の「売上」「利益」を考えて、仕事を組み立てられるようになってほしいと模索している中で、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練のご案内をいただき、相談のうえ3コースの受講を決めました。

受講した結果、従業員自らが考え、動く姿勢が見られるようになり、他部署との連携がスムーズになりました。何より自社の業務にプライドを持ち、前向きに仕事に打ち込む姿勢が見られるようになったので、今後も自社の高い技術を継承し、スピード感のある経営を目指していきたいと思えます。



代表取締役社長
多田 信 様

【受講者の声】 受講者アンケート評価(満足度100%) ※受講者アンケート設問2の回答が「①大変役に立った」及び「②役に立った」と回答した方の有効回答数に対する割合です。

今までは、会社の業務の歯車として、与えられた作業を淡々とこなしていくことが多く、時間外労働も当たり前という中で閉塞感を感じていました。

今回、生産性向上支援訓練の講習を受けて、自分の仕事は会社の中でどのようなポジションなのか、どのようにすれば効率を上げられるのかが分かり、能動的に仕事に関わることで面白みを感じる事ができました。

また、演習で普段接点の少ない他部署の方々とのコミュニケーションを通じて、連携を取り合うことの重要性を理解することができました。

今後も、このような訓練に積極的に参加して、自分自身のスキル・モチベーションアップと会社の生産性向上に貢献すべく、業務に臨みたいと思えます。



人事担当 金城 真也 様

